

2018年7月13日
株式会社フェイスネットワーク

不動産小口化商品事業 「Grand Funding（グランファンディング）」開始を決定

城南3区エリア（世田谷区、目黒区、渋谷区）を中心に新築一棟マンションによる不動産投資支援事業を展開する株式会社フェイスネットワーク（証券コード：東証マザーズ 3489、本社：東京都渋谷区、代表取締役：蜂谷二郎、以下フェイスネットワーク）は、平成30年7月13日開催の取締役会において、新規事業として、不動産小口化商品事業の開始を決議いたしましたのでお知らせいたします。

■新規事業開始の概要

当社は、定款の目的事項に不動産特定共同事業法に基づく事業を掲げております。この度、平成30年7月13日付けで、不動産特定共同事業法に基づく許可申請を東京都に行い、不動産特定共同事業法を活用した不動産小口化商品事業を開始することといたしました。

■新規事業の内容

当社は、新築一棟マンションをワンオーナーの方に販売する不動産投資支援事業を主たる事業としておりますが、この度、新たな収益の柱を構築すべく不動産特定共同事業法を活用した不動産小口化商品事業「Grand Funding（グランファンディング）」を開始いたします。

当社の提供する新築一棟マンション投資は、一棟が平均約4億円と高額なため、当社にセミナー等でいらして頂いたお客様すべてが購入できるとは限りませんでした。一棟のマンションを小口化し、共有持分で販売することにより、お客様の資産状況に合わせた投資が可能となります。当社は、不動産投資の商品構成を広げ、さらなるお客様の獲得と一棟マンション投資へのステップアップを支援してまいります。

■新規事業を開始する時期

不動産特定共同事業法の許可取得完了は平成30年10月頃を予定しており、許可取得後、平成31年3月期中に出資者募集を開始する予定であります。

■今後の見通し

当期の当社業績に与える影響は軽微であります。長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。

■株式会社フェイスネットワークについて <http://www.faithnetwork.jp/>

住みたい街として安定的な人気を誇る城南3区エリア（世田谷区・目黒区・渋谷区）を中心とした、新築一棟マンションによる不動産投資支援事業をメインに展開。土地の仕入れ・設計・建設から物件管理・売却に至るまで、全てを自社で管理するワンストップサービスを提供。独自ブランド「GranDuo（グランデュオ）」などを展開し、設立から現在までの17年で合計150棟以上の新築一棟マンションをプロデュース。また、建物の可能性の幅を広げるべく2017年4月よりリノベーションも手掛け、コンセプトのある住居やシェアオフィスによって人生を豊かにするコミュニティと場を提供する「GrandStory（グランストーリー）」事業を展開。マンションオーナー様の夢の実現サポートと、城南3区エリアでの理想のライフスタイルを叶えるマンションの提供を行います。

証券コード：東証マザーズ 3489

住所：東京都渋谷区千駄ヶ谷3-2-1 FaithBldg.

代表取締役：蜂谷二郎

事業内容：不動産業／建設業／一級建築士事務所

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社フェイスネットワーク 広報企画部 広報担当 五代儀（イヨギ）、来住（キン）

TEL：03-6804-5837 MAIL：press@faithnetwork.jp